

## ある新聞記事より

読売新聞7/4朝刊より  
人や情報とすぐ繋がり、非常に便利なSNS。でも、声や表情がわかりません。基本は、顔を合わせて話すことです。また、時にはスマホの電源を切って、本をじっくり読む時間も大切です。便利だからこそ、メリハリをつけて使いましょう。

### 新聞@ スクール 月刊ワークシート

#### 連絡や情報集めに便利

登録した人がインターネット上で交流するSNS。スマートフォンなどでメッセージを送ったり、返事をもらったりできます。検索すれば自分の知りたい情報を見つけることもできます。例えば、好きなアニメや芸能人の名前、「ゲーム攻略」「ファッション」などの言葉で検索すれば、たくさんの書き込みが見つかります。そこから、住所や年代に関係なく、同じようなことに関心がある人と簡単に知り合うことができます。

スマホを使う人が増えるにつれて、SNSを利用する人も増えました。総務省の2016年の調査では、10代の83%がLINE(ライン)やツイッターなどのSNSを利用しています。今や生活に欠かせない連絡、情報収集の手段になっています。

#### 事件やいじめのきっかけに

一方、SNSなどを通じて子どもが犯罪に巻き込まれる例が後を絶ちません。警察庁によると、17年に被害にあった18歳未満の子どもは、1813人と過去最多でした。神奈川県座間市で昨年10月に9人の遺体が見つかった事件では、容疑者はツイッターで「死にたい」などの言葉を検索し、被害者に「一緒に死のう」「自殺を手伝う」などとメッセージを送り、自宅に誘っていたとみられます。

事件だけではなく、裏切るつもり「かわいくない?」というメッセージで「?」を付け忘れ、いじめにあった例もあります。通学の様子を写した画像から学校や住所などがわかってしまい、つきまといの被害にあった人もいます。

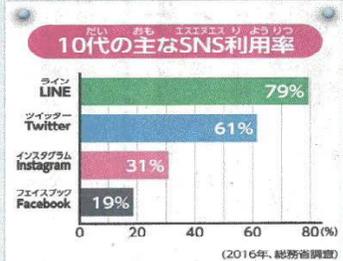
こうした被害を防ぐため、家庭や学校、地域でSNSを使うときのルールを話し合うことが大切です。兵庫県の中学校では「ネットだけの知り合いには会わない」などと、生徒が自分たちで決めました。また、東京都は2015年、SNSについて「1日に使う時間と終わりの時刻を決める」など、ルール作りの目安を発表しています。

## SNS 便利 だけど 危ない!

わたし、SNSで夏休みに友達を作ろうと。この子、私と話が合うな!

ちょっと待った〜! 気軽に使えるSNSだけど、いろいろなリスクがあるよ

自分ルールを考えて安全に使おう!



- #### 東京都が出したSNSルールの目安
- ①1日の利用時間と終了時刻を決める
  - ②自宅でスマホを使わない日を決める
  - ③必ずフィルタリングをつける
  - ④自分や他者の個人情報をおせない
  - ⑤送信前に、相手の気持ちを考えて読み返す



#### 1 いじめ 誤解から仲間はずれに

打ち間違いをしたり、返信が遅れたり、わずかなことがきっかけに

言いたかったことと違うのに...

#### 2 犯罪被害 裸の写真を送る

住所、顔写真など徐々に要求が拡大。拒むと「ネットにばらまくぞ」と脅された

ネットの向こうにいる人の正体はわからない...

#### 3 個人情報流出 学校や名前を特定される

投稿した写真や動画の背景から特定され、つきまといの被害にあった人も

俺のことが書かれてる...

#### 4 金銭トラブル お金を払ったのに...

「ゲーム売ります」。代金を振り込んでも商品届かず。怪しいメールが大量に届く

支払ったのに?!

- #### QUESTIONS 問題
- イラストや記事をみて答えましょう
- (1) SNSを利用することの、よい点と心配な点を整理しましょう。
  - (2) SNSで事件の被害にあった児童の数は、10年前(2008年)と比べ2017年に何倍になりましたか。小数第1位まで答えましょう。
  - (3) SNSとのつきあい方について、賛成できるものに○、できないものに×をつけましょう。
    - ①夜、ベッドやふとんにスマホを持ちこまないようにしている。
    - ②フィルタリングをつけ、アクセスする範囲を限定している。
    - ③自分の写真やよく行くお店などをSNS上に、何度も載せている。
    - ④メール送信前に読み直すことを習慣にしている。
    - ⑤友達がSNSで知り合った人と会うことになったら、一緒に行く。
  - (4) 兵庫県や東京都の例にならない、あなたのSNSルールを考えましょう。
- 設問監修:読売教育ネットワーク・アドバイザー 秋山純子 答えはページの下にあるよ!▼